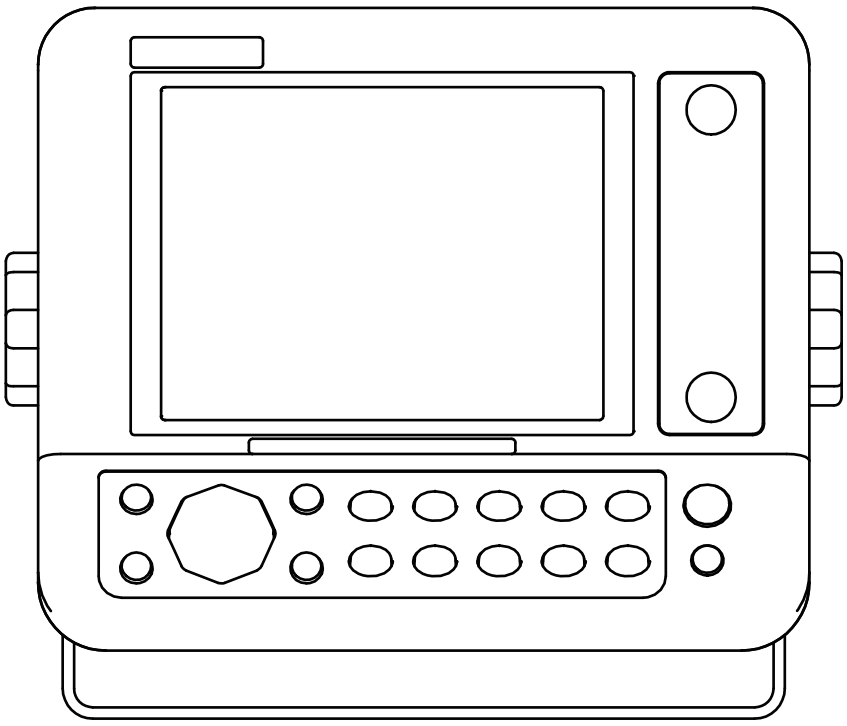
カラーGPS/DGPSプロッタ/魚探

YFR-057-2NF(ヤマハ)
YFR-057-2NFD(ヤマハ)
RF-HG5720NF BD(ロイヤル)
RF-HG5720NF SD(ロイヤル)

取扱説明書(操作編)



●操作やお取り扱いの前に必ずこの取扱説明書をよく読み、充分に内容を理解してください。
●この取扱説明書は、必要なときにすぐに取り出せる場所に保管してください。

部品No.：Q4S-ROY-057-000

必ずお読みください!

このたびは当社製品をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。
◎お使いになる前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使い下さい。
◎この説明書は大切に保管し、ご使用中にわからないことや、万一不都合等が生じたときご参照下さい。
◎この取扱説明書に書かれていない使用法、あるいは間違った使用法により招いた人身事故および物的損傷に対しては、当社は一切の製造物責任法(PL法)上の責任は負いません。

安全上のご注意

この取扱説明書内における表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示を使用しています。その表示と意味は次のようになっています。
内容をよく理解してから本文をお読み下さい。

⚠警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

「警告」

⚠警告

- ●本装置からの情報は直接航海の用に供するためのものではありません。
  詳細な情報及び最新の情報については海上保安庁刊行の海図を参照して下さい。
- ●本装置からの情報を頼り切り招いた人身事故および物的損傷に対しては当社は一切の責任は負いませんので、十分注意してご使用下さい。
- ●地図情報アラームは参考的な機能のため、情報に頼り切らないで下さい。
- ●サービスマン以外の方は分解しないで下さい。
- ●濡れた手で操作しないで下さい。
- ●本機内部に水が入ったときは、ただちに配電盤の電源スイッチを切って下さい。
- ●発煙、発火したときは、ただちに配電盤の電源スイッチを切って下さい。

「ご注意」

注意

- ●簡易的な取付はしないで下さい。けがなど事故の原因となります。
- ●船舶または携帯電話の使用時には、GPS受信機はまれに衛星からの電波を受信できなくなることがあります。このような場合、電話を一旦切り、かけ直すことで再び受信を再開します。
- ●DGPSのビーコン電波は、約300kHzの周波数で地上局から送信されています。
  このため、山陰、島陰などの地形によっては受信できない場合もあります。天候により受信感度が下がったり、夜間の電離層の影響で不安定になったり受信できなくなる場合もあります。
  また、地上局の工事、点検時に欠射する場合もあります。
- ●潮汐グラフの予想値は、実際の潮汐値とは若干誤差の出る場合がありますので、あくまでも目安としてご使用下さい。
- ●SBASの電波は、赤道上空のSBAS衛星(2個)から送信されています。
  このため、山陰、島陰などの地形によっては受信できない場合もあります。天候により受信感度が下がったり、夜間の電離層の影響で不安定になったり受信できなくなる場合もあります。

「お願い」

注意

本機は精密機器です。
故障の原因となりますので、お取り扱いの上では下記の点にご注意下さい。

- ●本機は防水ではありません。雨やしぶきが直接かからないようにして下さい。
- ●コンパスやブラウン管製品など磁気を嫌う機器のそばでのご使用を避けて下さい。
  影響のない距離まで離して設置して下さい。
- ●本機を破棄するときは、地方自治体の条例又は規則に従って処理して下さい。
- ●高温になる場所への設置は避けて下さい。
- ●装置の内部に異物や液体等が入らないように注意して下さい。
- ●落としたり、ぶつけたりするような強い衝撃は与えないようご注意下さい。

〈CFデータカード(オプション)について〉

オプションのCFデータカードには、目的地、イベントマークなどのデータの他に、魚探ログデータ、画面キャプチャ画像などを保存することができます。
保存したデータは、パソコンで編集したり、他の当社製造のCFカード搭載機種とデータを交換したりできます。

〈エンジン始動時の注意事項〉

注意

本機の電源が入った状態でエンジンを始動すると、急激な電圧変動により本機が瞬断する場合があります。瞬断によって本機が正常に起動しなかったり、ヒューズが切れてしまう可能性が有りますので、エンジンを始動する時は本体の電源をお切り下さい。
動作中にバッテリ電圧が下がり、画面が白くなったり、不安定になった場合は、電源を切り、再度投入して下さい。

〈液晶パネルについて〉

TFT液晶パネルは、精密度の高い技術で作られています。99%以上が有効な画素ですが、画素欠けや常時点灯する画素が含まれる場合があります。
これは故障ではありませんので、あらかじめご了承下さい。

〈製品への保証について〉

お買い求め頂きました各製品には「保証登録カード」が入っておりますので、必要事項を記入して頂き当社までお送り下さい。製品には万全を期しておりますが、万が一の際に登録が行っていない場合、保証期間内でも修理が有償になる場合がありますので登録は必ず行ってください。

〈リチウム電池について〉

ユーザーデータを本体内蔵のコンパクトフラッシュカードに保存するため、バックアップ用のリチウム電池がありません。(メンテナンスフリーです)
DGPSアンテナを使用する機種(NFD、NF BDシリーズ)の場合、アンテナ本体内部にGPSやビーコンの設定を記憶するリチウム電池が入っています。約8年をめどに交換してください。

〈ユーザーデータについて〉

注意

誤動作、故障などにより万一データが消失する場合に備え、重要なデータはメモに書いて残すようにして下さい。オプションのCFデータカードを使用してデータを保存すれば大量のデータでも短時間で残すことができます。また本体を修理に出す際にも、あらかじめ重要なデータはメモに書くかデータカードに保存して残すようにして下さい。データの消失に対しては弊社は一切の責任は負いません
このシリーズは、コンパクトフラッシュ(CF)カード対応です。その他のメディアカードは対応しておりませんので、他機(ロイヤル社製10/60/70/80/100/200/300/800シリーズ)からのフラッシュメモリーカード(P-879/889)やATAデータカード(P-879B/C)を使用してのユーザーデータの使用はできません。他機から5700シリーズに、ユーザーデータを転送したい場合は、データ転送ケーブル(P-906-0607、P-906-0707)をご使用ください。

〈初期設定について〉

本機をご使用する前に、必ず初期設定(14ページ)の項目をお読み下さい。
·測地系は使用途中で設定を変更するとユーザーデータの表示位置がおかしくなりますので、必ず最初の使用前に設定を行ってください。
·使用している船のバッテリ電圧の設定が違う場合、電圧値が正常であってもアラームが鳴りますのでご注意下さい。
·母港登録を行わないと、地図情報アラームが使用できませんのでご注意下さい。

〈詳細地図について〉

本機は、本体内に日本近海の「全国詳細地図」と国外の一部と国内の10カイリスケールまでの基本地図を内蔵していますので、そのままでご使用頂けます。全国詳細地図は、5カイリスケール以上、拡大すると表示します。地域によって、地図データに使用した地図(原図)の縮尺が違うため、実際の位置と誤差が生じる場合がありますのでご了承ください。

◎本書の内容の一部又は全部を無断で転載することは固くお断りします。
◎本書の内容について、ご不明な点や誤り、記載漏れなどお気づきの点がございましたら、お手数ですが弊社までご連絡下さい。
◎仕様変更等により、本書の内容と一部異なる場合もありますので、あらかじめご了承下さい。

目　次

第1章 概要編……7～8

〈本取扱説明書の読み方〉‥・・・

〈イベントマーク〉・・・

〈Aスコープ〉・・・

■ロイヤル社製機種またはヤマハ製6000NFシリーズ（2006～2009年モデル）からの買い替えのお客様へのご注意

1.測地系に関するご注意

本製品は、測地系を**「世界測地系」**に設定し、工場出荷しています。2009年までのロイヤル社製機種またはヤマハ製6000NFシリーズ（2006～2009年モデル）は**「日本測地系」**に設定して工場出荷していました。
従来、使用されていたプロッタデータ（目的地、航跡、イベントマーク、メモマーク、作図等）を本製品に読み込ませて使用される場合は、**従来「使用されていた測地系」に設定して下さい。**本機の測地系とプロッタデータの測地系が、一致していないと画面内の地図とプロッタデータが約450mずれて表示されます。
測地系の設定方法は、本取扱説明書の14ページをご覧下さい。
プロッタデータを本機に読み込ませる際には、**「全種データ」**でお願いします。
「全データ設定」は、設定内容が変わる可能性があるため、使用しないで下さい。

日本測地系で保存されたプロッタデータを世界測地系に設定した本機に使用する場合は、プロッタデータを世界測地系に変換して（有償）読み込ませる必要があります。販売店、または製造元　ロイヤル工業　マリン事業部まで、ご連絡下さい。

2.GPS受信機に関するご注意

GPS受信機SD−600を使用している製品（RF-HG5720NFⅡSD、YFR-057-2NF）は、従来のGPS受信機　RGP−310、DGPS受信機　D−500／D−510は、使用できません。SD−600と本体をセットでご使用下さい。